

日課表

通常授業	
3修制1校時	15:15~16:00
3修制2校時	16:00~16:45
夕食	16:45~17:30
SHR	17:30~17:35
1校時	17:40~18:25
2校時	18:30~19:15
3校時	19:20~20:05
4校時	20:10~20:55
SHR	20:55~21:00

※上記の日課表は、令和4年度より実施予定の日程です。

部活動

【体育系】

軟式野球、バスケットボール、サッカー、卓球、自転車、
テニス、ライフル射撃、バドミントン、陸上競技

【文化系】

囲碁将棋、書道、写真、イラスト、手工芸、陶芸、軽音楽、
機械研究、建築研究、電気研究



学食

本校には食堂があり、定食や様々なおいしいメニューを取り揃えています。栄養のバランスも十分に配慮されており、ボリュームも満点です。是非、利用してください。



入学初年度に必要な費用 (令和3年度入学生参考)

入学検定料	950円
入学料	2,100円
入学時諸経費	機械科 68,600円
	建設科 64,850円
	電気科 72,100円
入学後納入	13,488円

令和4年度 入学者選抜日程

◇共通選抜

〔募集期間〕
令和4年1月25日(火)～2月1日(火)
〔検査期間〕
令和4年2月15日(火)～2月17日(木)
学力検査(英語・国語・数学)、面接
〔追検査〕
令和4年2月21日(月)
〔合格発表〕
令和4年3月1日(火)

◇定通分割選抜

〔募集期間〕
令和4年3月3日(木)～3月4日(金)
〔検査期間〕
令和4年3月11日(金)・3月14日(月)
学力検査(英語・国語・数学)、面接
〔合格発表〕
令和4年3月18日(金)

学校見学会・学校説明会

学校見学会 令和3年10月26日(火) 11月16日(火)
令和4年 1月18日(火)

学校説明会・高校体験プログラム 令和3年12月11日(土)

※予定が変更になる可能性があります。事前に本校ホームページでご確認ください。
※事前に申し込みが必要です。申込方法などについては本校ホームページをごらんください。



東白楽駅より 徒歩約 3分
東神奈川駅より 徒歩約 8分
京急東神奈川駅より 徒歩約10分

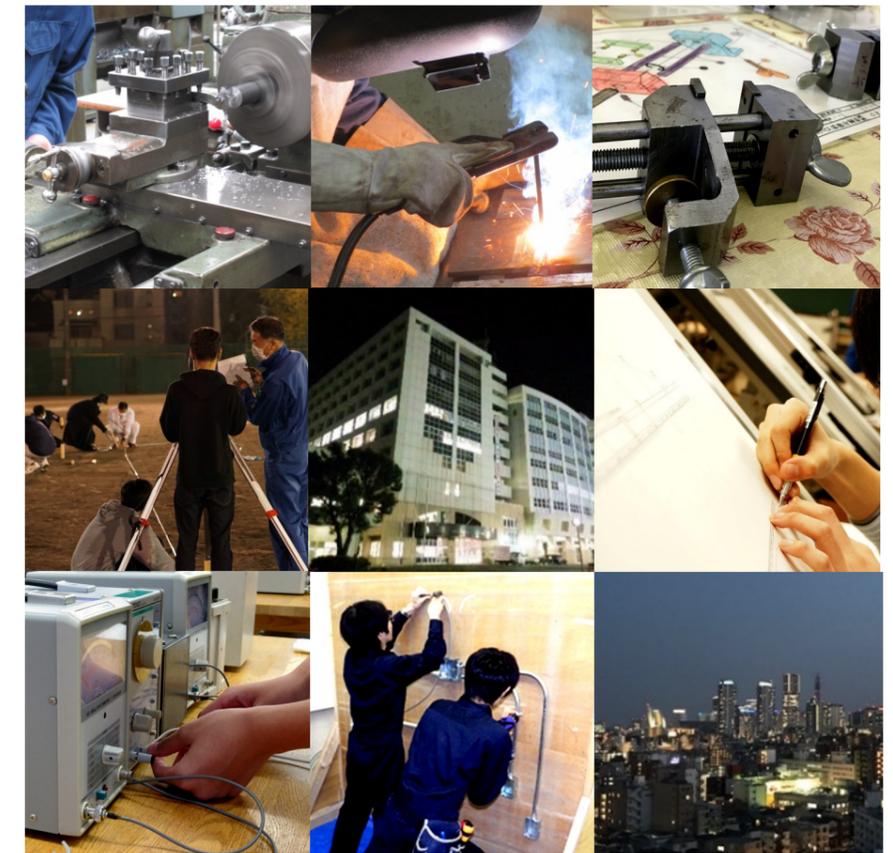


神奈川県立

神奈川工業高等学校

Kanagawa Technical High School

定時制課程



令和3年度(2021年度)

学校案内

〒221-0812 横浜市神奈川区平川町19番地1

TEL (045) 491-9461 (代表)

(045) 491-9443 (定時制直通)

FAX (045) 413-4101

HP <https://www.pen-kanagawa.ed.jp/kanagawa-th/teiji/>



学校プロフィール

本校は、創立110年を迎えた伝統ある工業高校です。機械科・建設科・電気科の3科があり、多くの卒業生が多方面で活躍しています。

学校は東急東横線東白楽駅から徒歩約3分という立地条件に恵まれ、冷暖房完備の10階建ての校舎、食堂やグラウンド照明など、充実した施設設備を誇っています。このような恵まれた環境の中で、人間性豊かな工業人の育成を目指しています。休憩時間には、横浜みなとみらいの夜景が一望でき、心を和ませてくれます。

さあ、君たちも一緒に学びませんか！



学校行事

- 4月 始業式、入学式、新入生オリエンテーション、面談週間、部活動の日、携帯電話マナー教室、各種健診、食育推進月間
- 5月 身体計測、各種健診、中間試験、防災訓練、生徒総会
- 6月 面談週間、3年修学旅行、遠足、計算技術検定、進路ガイダンス、期末試験、各種健診
- 7月 交通安全講話、健康教育講座、進路ガイダンス、終業式
- 8月 始業式、地域貢献デー、食育の日
- 9月 通信前期試験、施設見学、薬物乱用防止教室
- 10月 学校へ行こう週間、中間試験、体育大会、文化祭
- 11月 計算技術検定、生徒会役員選挙
防災訓練、DIG研修
- 12月 期末試験、進路ガイダンス、終業式
- 1月 始業式、通信後期試験、卒業試験
- 2月 学年末試験
- 3月 卒業式、球技大会、修了式

※この行事予定は令和3年度の予定です。



	R2	R1	H30
卒業生	52	54	59
学校紹介による就職	27	32	23
進学	大学・短大	0	5
	職業技術校	1	3
	専門学校	14	3
その他	10	15	25

学科の紹介

機械科

機械科では、ものづくりのための技術（手仕上げ・板金・旋盤・フライス盤・溶接・マシニングセンタなど）を中心に学習します。

また、機械の設計方法や図面の見かた、書きかたなど、ものづくりのために必要な基礎知識やコンピュータ技術等も学びます。



溶接実習の様子

建設科

建設科では、建築関係の仕事で活躍する技術者に必要な基礎知識や技術を身につけることを目標とし、建築計画・構造施工などの科目を通じて、快適な建物を作るための必要な知識を学びます。

また、土地の形状や広さを調べる測量、材料の強度試験や騒音測定などの計測方法を学ぶ実習や、建築物の設計図の作図法を学ぶ建築製図など、体験的な学習を通して技術の習得を目指します。

※4修制で卒業後、2級建築士の受験資格が得られます。



電気科

電気科では、電気工学を系統的に学ぶことで、電気全般についての幅広い基礎知識と技術を身につけることができます。

そのために、電気の基礎、発電の基礎、発電所から家庭まで電気を送る仕組み、コンピュータの基礎、電気技術の応用分野について学びます。



取得可能な資格

- 第二種電気工事士(電気科)
- 計算技術検定 ○情報技術検定 ○基礎製図検定
- 玉掛け技能講習 ○パソコン利用技術検定
- 小型車両系建設機械特別教育講習 ○クレーン特別教育講習
- 高所作業車特別教育講習 ○危険物取扱者



修業年限が選べます

定時制課程の修業年限は原則4年ですが、本校では、3年間でも卒業できる定通併修等の制度を取り入れています。入学後、希望に応じて修業年限を選ぶことができます。

4修制 4年間でじっくり学び卒業する、従来の定時制のスタイル

3修制 定通併修・実務代替・高等学校卒業程度認定試験合格科目による単位認定・学校外における学修の単位認定・学校間連携などで、必要な単位（14単位以上）を修得し、3年間で卒業するスタイル

定通併修

本校の定時制の課程に在籍しながら、提携している県立横浜修悠館高校通信制課程の一定の教科・科目を履修し、修得した単位を卒業単位として認定する制度をいいます。本校の教員が教科指導（スクーリング）・添削指導（レポート）・考査（試験）も併せて行い、単位を修得します。

学校間連携

本校に在籍しながら、神奈川総合高校の一定の教科・科目を履修し、修得した単位を卒業単位として認定します。

学校外活動

本校在学中に技能審査の対象となる資格・検定等を受験し、合格もしくは一定の成績を収めた場合、また、大学の公開講座等で本校が認めたものを受講し、一定の成果をあげた場合、学校設定科目として単位を認定します。

実務代替

実務の体験等（勤労）が工業科目と密接な関係を有する場合、職業における勤労体験を評価し、各教科・科目の履修の一部として単位を認定します。

高等学校卒業程度認定試験合格科目による単位認定

高等学校卒業程度認定試験に合格した場合、単位を認定します。

		1～4校時の授業		0または5校時の授業
1学年	4修制	工業科目(6)	普通科目(13) + LHR(1)	週3日
	3修制	工業科目(6)	普通科目(13) + LHR(1)	通信(4)
2学年	4修制	工業科目(6)	普通科目(13) + LHR(1)	週4日
	3修制	工業科目(6)	普通科目(13) + LHR(1)	通信(6)
3学年	4修制	工業科目(9)	普通科目(10) + LHR(1)	週4日
	3修制	工業科目(11)	普通科目(8) + LHR(1)	(2) (1) 通信(4)
4学年	4修制	工業科目(11)	選択 普通科目(6) + LHR(1)	16:25～17:10 または 20:55～21:40
			(2)	
		17:45～20:50		

3修制・4修制のカリキュラム構成比較（令和2年度入学生の例）

※令和4年度より3修制の授業は15:15～16:00または16:00～16:45に実施いたします。

※()内の数字は単位数を表します。※単位数とは1週間に行う授業時間です。